

## ハラスメント防止研修報告

「議会活動におけるハラスメントへの対応」

講師：札幌学院大学非常勤講師 吉田 博

議員名 斎藤 賢一

### 研修を受講して気づいたこと

議員を何年も経験していると、自分でも知らない、気付かないうちに言動や行動に上から目線で職員に接していたのではないかと感じました。

また、長年の慣習や通例で行ってきた議会活動や議員活動が、現代の社会では受け入れ難い事があることに気付かされました。

### 気づきからの考察・提案

議員だから、何でも許されるという気持ちを改めて、全体の奉仕者としての自覚を持ち、言動や行動に改めて細心の注意を払い、村当局の監視役としての責務を全うしていきます。

議員自らの意識改革をさらに進める為に、ハラスメント防止条例の制定はもちろんですが、定期的な職員へのアンケートを実施し、議会や議員のハラスメントに対する変化についても調査をしないといけないと感じました。

しかしながら、ハラスメントを意識しながらも、議会の調査権や議員活動が制限されては本末転倒であると思うので、距離感を保ちながら住民の付託と信頼に応えていきます。

本報告については、湯川村ホームページにて公開しますのでご了承ください。